

2022 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名 高崎 智子	職名 教授	学位 博士 (医学) (九州大学 2001 年)
----------	-------	--------------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
予防医学	健康寿命、生活習慣、がん教育、がん検診、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん

研 究 課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命の延伸を図るため、啓発活動を通じて、学ぶことによる疾病予防を目指す。 ・がん検診に関する地域住民の意識と課題について検討する。 ・がん検診における要精密者の受診率を高めるための課題について検討する。 ・本学学生の健康維持・増進に向けた学生支援の取り組みとして、健康管理カルテを作成し、その有用性について検討する。

担 当 授 業 科 目
病理基礎医学 (1年後期) 栄養学科 疾病診断治療学Ⅰ (2年前期) 栄養学科 疾病診断治療学Ⅱ (2年後期) 栄養学科 臨床基礎医学実習 (3年前期) 栄養学科 管理栄養士演習Ⅰ (4年前期、後期) 栄養学科 実践活動 (3年後期、4年前期) 栄養学科

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 病理基礎医学 】</p> <p>1年生を対象としており、大学で初めて学ぶ医学講義であるため、医学用語をはじめとし、医学の基礎となる基本的な知識を習得することを目標とした。病気の本質を理解するために、体の中で起きる変化を遺伝子・細胞・組織レベルから学び、疾病の種類や病因、病態との関連へと理解を深めていけるように努めた。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、授業中には質問をあてるなど、一方通行の授業にならないよう工夫した。また学生の理解度を測るために、毎回の授業の終わりに確認テストを実施し、次回の授業の始めに理解度の低かった箇所を中心に再度解説して知識の定着を図った。</p>
<p>授業科目名【 疾病診断治療学Ⅰ 】</p> <p>管理栄養士として栄養学を学ぶ上で臨床医学の知識は不可欠である。管理栄養士が知っておくべき基礎知識および医学的な考え方について学ぶために、代表的な疾患の成因、症状、診断方法、検査結果、治療方法などの知識を修得することを目標とした。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、授業中には質問をあてるなど、一方通行の授業にならないよう工夫した。また学生の理解度を測るために、毎回の授業の終わりに確認テストを実施し、次回の授業の始めに理解度の低かった箇所を中心に再度解説して知識の定着を図った。</p>
<p>授業科目名【 疾病診断治療学Ⅱ 】</p> <p>疾病診断治療学Ⅰで学んだ臨床医学的知識を基に、疾病や栄養療法に関する専門知識をさらに深めるとともに、健康増進・疾病予防において管理栄養士が果たすべき役割についての重要性を学ぶことを目標とした。改訂された各種ガイドラインなどについては適宜補足して示し、常に最新の知識を得るよう促した。また実際に社会で問題となっている事例を取り上げ、学んでいる医学内容との関連を具体的に提示することで関心を高め</p>

るよう努めた。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、授業中には質問をあてるなど、一方通行の授業にならないよう工夫した。また学生の理解度を測るために、毎回の授業の終わりに確認テストを実施し、次回の授業の始めに理解度の低かった箇所を中心に再度解説して知識の定着を図った。

授業科目名【臨床基礎医学実習】
 管理栄養士はチーム医療を担う一員である。医療の現場においては対象者の栄養状態や健康状態を把握した上で、栄養管理や指導内容を設定することが重要になってくる。医療現場の実際を理解するために、医療面接・身体診察法・生理検査法等に関する知識を修得できるように実習内容を設定し、今年度は新たに腹部エコー検査実習を取り入れた。新型コロナ感染予防対策として、体調チェック、マスク着用、換気、消毒などに留意しながら実施した。各実習の最初には、臨床医学検査と疾病との関連についての知識を確認するために、講義形式と質疑応答形式による導入を行った。検査を実際に体験するのみならず、グループワーク・事例検討や質疑応答の機会を増やす等、主体的に参加する工夫を行った。実習の終了後には、実習時間内にレポートを作成するよう課し、理解度を確認した。なおレポート作成に際しては、インターネットを利用して情報検索することを促すとともに、参考となる URL を提示し、信頼性のある情報を得る方法について指導した。

授業科目名【管理栄養士演習 I】
 4年生を対象として、「人体の構造と機能および疾病の成り立ち」分野を中心に演習形式による講義を担当した。実際に出題された国家試験問題を中心に解き、解説を行った。解答を導き出す過程や要点をまとめたスライドを作成し、暗記に頼るのではなく理解して考える習慣付けができるようにした。国家試験頻出分野に関しては、類題をくり返し解くことで理解の定着に努めた。

授業科目名【実践活動】
 がんの原因の中には生活習慣とかかわるものも多く、予防のためのがん教育が小学校から始まっている。そのような状況を受け、特に大腸がんと乳がんについての「がんの予防と食事との関連」をテーマに、2名の4年生および11名の3年生を指導した。学生の主体性を大切にしながら、資料の調べ方、引用の仕方、レポートの作成方法等について教授し、文献検索等により情報収集・考察し、レポートにまとめることを指導した。
 今年度は、「食と健康」に関して地域住民に啓発活動を行うための本学栄養学科および九州歯科大学口腔保健学科との連携公開講座にて成果を披露する場を得た。「乳がんと生活習慣」をテーマに、予防につながる生活習慣や食事レシピ例のリーフレットを作成して紹介し、参加者の骨密度測定や身体組成測定等を行った。また公開講座での活動内容を、地域貢献活動交流会にてポスター発表したことも貴重な経験となった。大学で学んだ知識や技術をもとに、「食と健康」「口腔保健」の立場から連携して地域住民への情報発信と健康支援を行ったことは、将来就くべき専門職に対するモチベーションを高め、多職種連携によるチーム医療への理解を深めることにつながったと考える。

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本人間ドック学会	人間ドック認定医	2005年8月～現在に至る
	人間ドック健診専門医	2012年1月～現在に至る
	人間ドック健診指導医	2017年4月～現在に至る
	人間ドック健診情報管理指導士	2007年8月～現在に至る
	遺伝学的検査アドバイザー	2020年4月～現在に至る
日本抗加齢医学会	日本抗加齢医学会専門医	2020年1月～現在に至る
日本がん検診・診断学会	がん検診認定医	2012年10月～現在に至る
肺がんCT検診認定機構	肺がんCT検診認定医	2017年4月～現在に至る
日本乳がん検診精度管理中央機構	マンモグラフィ読影認定医	2006年10月～現在に至る
日本医師会	福岡県医師会認定総合医	2017年4月～現在に至る
	日本医師会認定産業医	2016年9月～現在に至る
	日本医師会認定健康スポーツ医	2011年5月～現在に至る

2022年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 実践医療用語_語構成要素語彙試案表 Ver.2.0	共	2022年3月31日 Web 公開	言語資源協会 (GSK)	① 医療記録データを活用するための自然言語処理を支援することを目的とし、医療記録に含まれる合成語 7,087 語を構成する語構成要素 6,633 要素を対象に、意味的に分類するための意味ラベルを付与した。 ② 相良かおる、黒田航、高崎智子、東条佳奈、西嶋佑太郎、麻子軒、山崎誠
(学術論文) 1. 遠隔教育における大学生の健康に関する調査—健康に及ぼす影響と支援—	共	2022年3月	西南女学院大学紀要 2022 Vol.26	① 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、本学では遠隔授業を開始した。学生を対象として健康状態を問うアンケート調査を実施し、遠隔授業受講に伴う身体的および精神的な不調の内容と、それらへの対応策について検討した。 ② 高崎智子、相良かおる、八木康夫 ③ P57-70
2. 「急性」を含む病名の語構成	共	2022年8月	言語資源ワークショップ 2022 発表論文集	① 「～性」を二つ以上含み、そのうちの 하나가 「急性」である病名 28 語を対象に、BCCWJ や医療経過記録での出現頻度を調べ、「急性」の緊急度や語順の関係等を検討した。 ② 相良かおる、高崎智子、東条佳奈、西嶋佑太郎、山崎誠
3. 実践医療用語_語構成要素語彙試案表 Ver.2.0 の構築	共	2022年8月	言語資源ワークショップ 2022 発表論文集	① 医療用語について自然言語処理を効率的に行うためには、合成語の語構成や構成要素の意味に着目し、合成語の構造を明らかにする必要がある。こうした背景に基づいて作成した Ver.2.0 に

2022年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
				<p>ついて、Ver.1.0からの変更点・課題・今後の可能性等を検討した。</p> <p>② 東条佳奈、黒田航、相良かおる、高崎智子、西嶋佑太郎、麻子軒、山崎誠</p>
(翻訳)				
(その他)				
1. 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 70周年記念誌「健康医学センター」	共	2022年	国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 70周年記念誌	<p>① 「健康医学センター」部門の沿革、実績、将来展望等について紹介した。</p> <p>② 松尾千華、高崎智子</p>
2. 女子大学生を対象にした健康管理カルテの作成と有用性	共	2022年	西南女学院大学保健福祉学部 附属保健福祉学研究所 2021 報告書	<p>① 本学学生の健康維持・増進に向けた支援として取り組んだ「健康管理カルテ」の作成について、経過を報告した。</p> <p>② 樋口由貴子、目野郁子、高崎智子、水貝洵子、山田恵、大内田知英</p> <p>③ P6-7</p>
3. 「食と健康」に関する西南女学院大学・九州歯科大学連携公開講座	共	2023年3月	西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部 地域活動論叢 2022年度	<p>① 口腔機能と栄養は密接に関連している。2022年10月に2大学が連携して実施した地域住民への情報発信と健康支援活動について報告した。</p> <p>② 高崎智子、木村宏和、舩越淳子、西村貴子、永原真奈見、石井愛子、永田純美、竹下諄美、矢野夏実、伊東由里子、坂田郁子、邵仁浩、中道敦子、船原まどか、辻澤利行</p> <p>③ P19-21</p>

2022年度 研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学会発表) 1. 「急性」を含む病名の語構成	共	2022年8月	言語資源ワークショップ2022	① 「～性」を二つ以上含み、そのうちの 하나가「急性」である病名28語について、BCCWJや医療経過記録での出現頻度を調べ、「急性」の意味の重要性や語順の特徴等を分析した。 ② 相良かおる、西嶋佑太郎、東条佳奈、高崎智子、山崎誠 ③ P1-2
2. 実践医療用語_語構成要素語彙試案表 Ver.2.0の構築	共	2022年8月	言語資源ワークショップ2022	① 医療用語については自然言語処理に必要な語分割の処理のための情報が不足している。医療用語の合成語の構造を明らかにすることで、医療記録データからの合成語の抽出、整理の効率化を試みた。 ② 東条佳奈、黒田航、相良かおる、高崎智子、西嶋佑太郎、麻子軒、山崎誠 ③ P2-6
研究報告会発表 3. 本学学生を対象にした「健康管理カルテ」の作成	共	2023年3月	2022年度 西南女学院大学保健福祉学部 附属保健福祉学研究所 報告会	① 本学学生の健康維持・増進に向けた学生支援の取り組みとして「健康管理カルテ」を作成し、2021年度保健福祉学部入学生および2022年度大学部・短期大学部入学生へ配布した。本年度の使用状況について調査し、今後の「健康管理カルテ」の運用方法について考察した。 ② 水貝洵子、山田恵、樋口由貴子、目野郁子、高崎智子、大内田知英

(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
本学学生を対象にした「健康管理カルテ」の作成	西南女学院大学保健福祉学部 附属保健福祉学研究所 研究費	○水貝洵子 山田恵 樋口由貴子 目野郁子 高崎智子 大内田知英	300,000 円

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
国家公務員共済組合連合会 新小倉病院	非常勤医師・産業医	2019年2月～現在に至る
九州地区学生指導協議会 北九州市食品衛生懇話会	常任委員会委員・福岡北支部長 会員（座長）	2021年4月～現在に至る 2022年4月～現在に至る
・「食と健康」に関する西南女学院大学栄養学科・九州歯科大学口腔保健学科連携公開講座	「乳がんと生活習慣」講師	2022年10月8日
・令和4年度後期「北九州市民カレッジ」高等教育機関提携コース講座	「コロナ禍でもがん検診は大切です」講師	2022年12月1日
・2022年度 地域貢献活動交流会・地域懇談会	地域連携室運営協議会 構成員	2023年3月10日

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）	
学校法人西南女学院 将来計画委員会 大学・短期大学部 委員	(2021年4月～現在)
西南女学院大学・短期大学部 学生部長	(2021年4月～現在)
大学評議会 構成員	(2021年4月～現在)
運営会議 構成員	(2021年4月～現在)
点検評価改善会議 構成員	(2021年4月～現在)
認証評価ワーキングチーム「学生領域」担当メンバー・ワーキングチーム副責任者	(2022年1月～現在)

教学マネジメント会議 構成員	(2022年10月～現在)
学生委員会 委員長	(2021年4月～現在)
就職委員会 委員長	(2021年4月～現在)
国際交流委員会 委員長	(2021年4月～現在)
倫理審査委員会 委員	(2019年4月～現在)
大学キャンパスハラスメント防止・対策委員会 委員	(2021年4月～現在)
学生個人情報保護委員会 委員	(2021年4月～現在)
地域連携室運営協議会 構成員	(2021年4月～現在)
学生総合支援室運営連絡協議会 構成員	(2021年4月～現在)
大学教学マネジメント検討会 構成員	(2022年1月～2022年9月)
将来計画検討プロジェクト会議 メンバー	(2021年7月～現在)
硬式テニス部 顧問	(2021年4月～現在)
栄養学科2年生・4年生 アドバイザー	(2020年4月～現在)
管理栄養士 国家試験対策講座(前期・夏期集中・後期・国試直前)	(2019年4月～現在)
社会福祉士 国家試験対策講座(夏期集中)	(2022年9月)
オープンキャンパス 栄養学科模擬授業「味覚って不思議!～味覚と生活習慣病の味な関係～」	(2022年8月)